

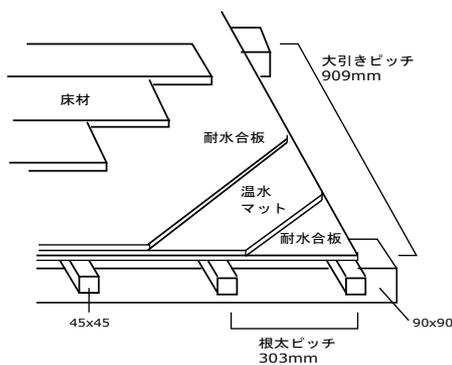
複合フローリング床暖対応品(温水マット式床暖) の施工説明書

この度は弊社製品をご採用頂きありがとうございました。
必ずこの説明書をよくお読み頂き、商品の特徴をよくご理解の上、施工してください。
こちらは**複合フローリング床暖対応品(温水マット式床暖)の施工説明書**ですのでご注意ください。

① 施工前の注意

- 立て掛けの保管や湿度の高い場所や直射日光の当たる場所での保管は反り、捻れ、スキ、突き上げの原因になるので、必ず避けてください。(多湿な環境での使用は避けてください。)
- 天然無垢素材を使用しているため、色と柄の違いがあるので、予め仮並べし、全体のバランスがとれるよう施工してください。
- 施工前に施工現場の環境を整えてください。施工現場に雨風の吹き込みや雨漏りの無いように、ガラスサッシ・部屋囲いの取り付け完了を確認の上、施工を始めてください。
- 施工後の床鳴り、突き上げなどの不具合を防ぐために、床下地に段差のない用施工してください。捨て貼り合板は、厚み12mm以上で含水率が15%以下の合板を使用してください。
- 床暖用フローリングは、梱包から取り出したら直ちに施工してください。
- 床暖房に対応していない複合フローリングは、床暖房に使用しないでください。

② 下地施工

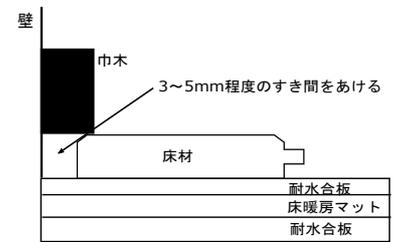


- 大引きは90mm 角以上、根太は45mm角以上の乾燥剤を使用し、プレーナーで平滑に仕上げてください。
- 大引き間隔は3尺(909mm)、根太は1尺(303mm)とし、レベル(水平)を出して施工してください。
- 床暖用フローリングの下地には、厚さ12mm以上の耐水合板(F☆☆☆☆相当)を必ず捨て張りしてください。下地合板の貼り上げは接着剤とフローリング用スクリュー釘(38mm以上)かステープル釘(38mm以上)を必ず併用してください。
- フローリングと床暖房の間には、厚さ5.5mm以上の耐水合板を使用し、段差がないように施工してください。

③ 貼り込み (接着剤の塗布)

- 施工は、接着剤と釘併用で行ってください。
- 接着剤は専用のウレタン樹脂系接着剤を使用してください。※酢酸ビニール系は使用しないでください。
- フローリング用スクリュー釘(38mm以上)かステープル釘(38mm以上)を使用してください。
- 接着剤は小根太の上及び小根太の延長上の温水マット表面、捨て貼り合板もしくは床材の裏面にビート状に塗布してください。(接着剤は点付けではなく、間隔:303mm以下で、小根太の巾いっぱい塗布してください。)
- 釘打ちは、温水マットの小根太と重なる部分及び捨て貼り合板部分のみ行ってください。それ以外の部分は絶対に打たないでください。(釘は45度の角度で小根太に確実に打ってください。長手雄ザネ部に7箇所以上、短手雄ザネ部に2箇所以上打ってください。)

- フローリングの小口(エンドマッチ部分)の接続が、温水マットの小根太の上にくるように施工してください。また、温水マットの小根太とフローリングは、必ず直交方向に施工してください。
- 多湿時のフローリングの伸びを考慮して、クサビ等を用いてフローリングの端面の突き合わせ部分から壁際まで3~5mm隙間をあけて施工し、貼り終わりは必ずクサビ等を取り除いてください。
- 温水マット周辺部の捨て貼り合板は、温水マットと同厚の12mm合板(JASタイプ1)を使用し、釘と接着剤を併用して施工してください。温水マットとの継ぎ目に段差のないように仕上げてください。
- 温水マットの小根太と捨て貼り合板の境目には、フローリングの継ぎ目が重ならないように割り付けして施工してください。



④ 養生

- 施工後は表面保護のため、木屑・砂・ゴミを完全に除去し、養生シートなどで隙間なく全面養生してください。**その際フローリングに直接養生テープを使用することを避けてください。**フローリング表面の塗装剥離を起こす恐れがあります。**膨張・突き上げを防ぐため養生シートは通気性の良い物を選び、長期間のご使用は避けてください。**
- 施工中に雨の吹き込みによりフローリングの表面を濡らすと、突き上げや表面化粧板のハガレやシミの原因になるので、ご注意ください。

※使用上の注意

- 床暖房使用時のフローリング表面温度は、25℃~28℃が適正な温度です。30℃以上にすることは、低温やけどの原因となりますので、ご注意ください。
- カーペット(ラグ)やストーブを使用すると、熱によりフローリングに割れ、狂い、変色が生じる恐れがあるので、ご注意ください。
- フローリングの表面に、飲み物などの水分を溢し、放置した場合、フローリング表面の膨らみ、反りなどの原因となりますので、直ちに拭き取ってください。
- ピアノなどの重量家具や底面とフローリング表面が密着する家具は、床暖房の放熱の妨げになりますので、設置しないでください。
- 無塗装品に塗装する場合は、**水性塗料での塗装は必ずお止めください。**塗料の中の水分によるフローリングに反りや単板剥離などの不具合が生じる恐れがあります。
- ご使用の床暖システムの説明書をよく読んでからご使用ください。

※日常のお手入れ

- 日常のお手入れは、乾いた布でカラ拭きしてください。汚れが取れにくい場合は、固く絞った雑巾で拭き取ってください。その後、乾いた布で水気を取ってください。
- 複合フローリングに合った物を取扱説明書をよく読んで上でお使いください。水気のある水性ワックスは絶対に使用しないでください。
- 自然塗装仕上げ商品の場合は必ず自然塗装対応のメンテナンス製品をご使用ください。

免責事項

- 天然無垢素材を使用しているため、特有の色ムラ、柄の違いがあるので、ご使用前に十分ご理解の上、施工してください。品質以外の原因での返品・交換はお受けいたしかねます。
- 商品開梱時に品質上の問題が見つかった場合は施工せずに、7日以内に弊社にご連絡してください。施工後のクレームは原則としてお受けいたしかねます。